

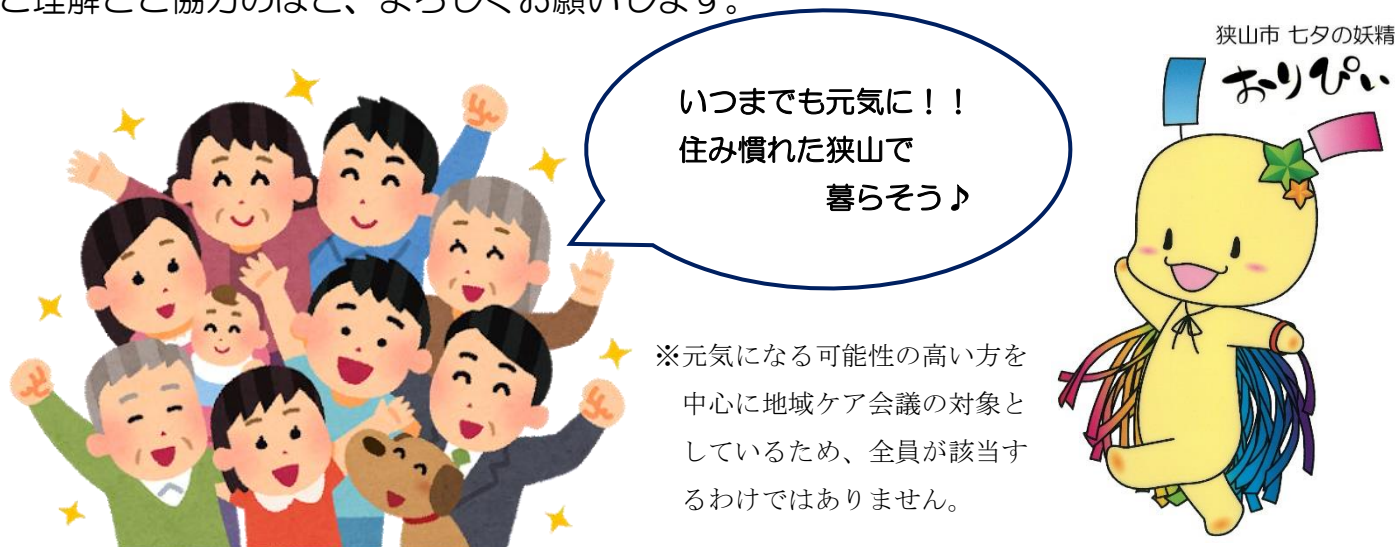
「自立支援型地域ケア会議」を実施しています

狭山市では、住み慣れた地域で自分らしい暮らしをいつまでも続けられるように、平成 29 年度より「自立支援型地域ケア会議」を実施しています。

この会議は、介護保険をご利用になっている方がいつまでも元気に住みなれた家で過ごされることを目的に本人の有する能力の維持・向上を重視したケアプランを作成するため、ケアマネジャー等と共に薬剤師・理学療法士・作業療法士・管理栄養士・歯科衛生士などの専門職が対象者のケアプランについて検討するものになります。

この会議で検討することにより、介護保険法の基本理念に則り、さらに専門的な意見を盛り込んだ「対象者に合った元気になるケアプランの作成」が可能になります。

ケアプラン検討にあたっては、個人情報取り扱いについて十分に配慮いたします。ご理解とご協力のほど、よろしくお願いします。



【 介護保険法の基本理念 】 ※このような基本理念に基づき、実施しています。

第 1 条 (目的)	加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により要介護状態、これらの者が 尊厳を保持 し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、国民の共同連帯の理念に基づき介護保険制度を設け、その行う保険給付等に関して必要な事項を定め、もって 国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。
第 2 条第 4 項 (介護保険)	保険給付の内容及び水準は、被保険者が要介護状態となった場合においても、可能な限り、その居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるように 配慮 されなければならない。
第 4 条 (国民の努力及び義務)	自ら要介護状態となることを予防するため、加齢に伴って生ずる心身の変化を自覚して常に健康の保持増進に努め、要介護状態となった場合においても、進んでリハビリ、その他の保健医療・福祉サービスを利用することにより、その有する能力の維持向上に努めるものとする。

住み慣れた地域で元気に暮らすために…

～転んで骨折した花子さん～



① ある日、狭山 花さんは転んで足首を骨折してしまいました。大好きなポチ（犬）との散歩もできず、落ち込んで、家にこもりがちになりました。



② 夫も心配して家事を代わりにやっていました。花さんは横になっていることが増えてしまいました。



④ 自立支援型地域ケア会議で「花さんに合った元気になるケアプラン」を検討しました。



③ ケアマネジャーに相談したところ…



⑤ 自立支援型地域ケア会議でもらったアドバイスを踏まえたケアプランをもとに、花さんは目標に向かって運動をして、食事にも気を付けました。



⑥ 一生懸命取り組んだ結果、花さんは骨折前と同じようにポチと散歩できるようになりました。

